

長野学部 1学年 地域づくり発表会

1月31日の講座は昨年6月から進めてきた「地域づくり活動」の発表会。6回の講座と『地域づくりの意義を掴もう、活動は多岐にわたりあり、奉仕の認識でなく自らが楽しみ、その輪を広げていこう』を目標に取り組んだ各グループのフィールドワークの成果を皆さんに披露しました。グループでの話し合いで、模造紙に丁寧にまとめたり、デジタルを活用した発表など、みんなが工夫をこらしての発表会です。発表の最後はグループごとに決めポーズで締めくくりました。そんな姿をご覧ください。班の中での活動は『小さな旅から地域の特色を発見』・『なにげなく使っている道の駅での車椅子経験から考える』・『多くの子供たちとの経験体験』等々、充実した活動発表会となりました。



1班『富より健康』をキャッチフレーズに蕎麦を打ったりしました



2班 小さな旅+美味しいもの+aはその訪問先でクリーン作戦を展開しました



3班 地域の食文化を探訪
『粉もんにはフォーカス』食べたとも米が作れなかったんだヨ などなど



4班 地域とポッチャでつながる
新天地探しながら
今日は南に 明日は北に活動中



5班 輝け人生のもと 北アルプスに
東北に復興支援旅行 アクティブに
プラチナのカガヤキを発信中



6班 ふるさと再発見 ここで生活していると
当たり前の景色や事柄に
『実は大変なお宝・貴重な体験の場』を発見



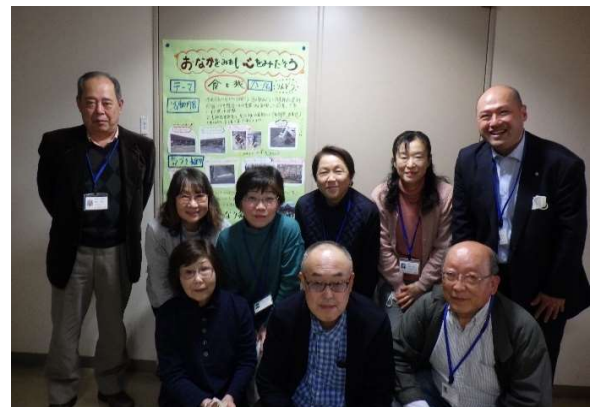
7班 さー、皆さん『筒けんサンバ』に
合わせ若返り競技にスタート！！
筒けんは長野県上田が発祥地
広めよう世界に



8班 『古き良き物を次世代に』
目覚めよ古布・目覚めよ想い
そして新しき命を次代を担う子供たち



9班 地域の資源を広く知っていただき
来ていただく『地域のために』考えながら
出発進行



10班 『おなかをみだし 心をもたそう』の発想からスタートし、道の駅の
バリアフリー状況を調査